

# 調査結果の概要

## 1 概要

従業者4人以上の事業所については、事業所数947事業所、従業者数35,270人、製造品出荷額等1兆4,260億9,313万円となっています。前年と比べて、事業所数は16事業所(1.7%)の増加、従業者数は793人(△2.2%)の減少、製造品出荷額等は49億3,652万円(0.3%)の増加となりました(図1-1-1)。

軽工業と重化学工業に分けてみると、平成20年について軽工業は事業所数、従業者数、製造品出荷額等ともに増加しました(図1-1-2)。重化学工業は事業所数が増加しましたが、従業者数、製造品出荷額等ともに減少しました(図1-1-3)。

図1-1-1 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の対前年増減率推移

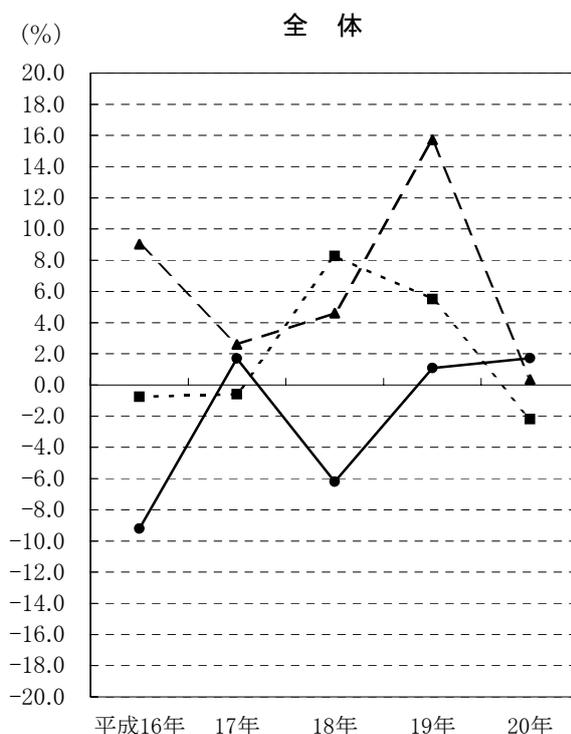
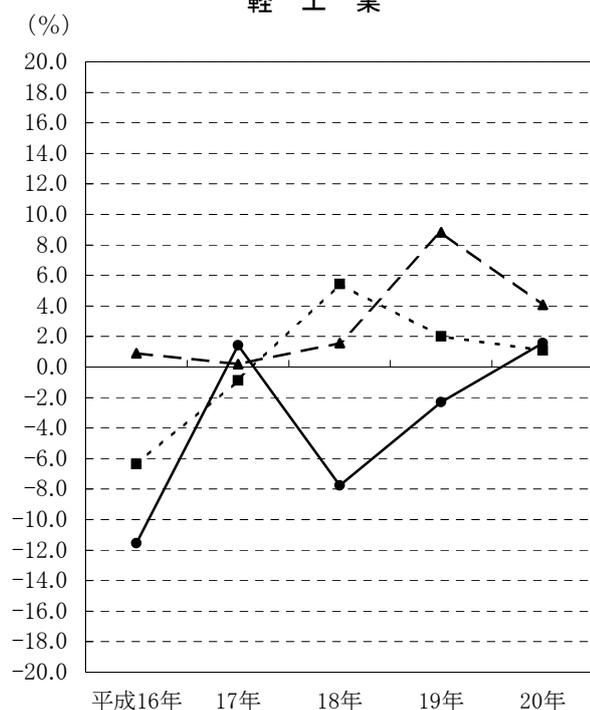


図1-1-3

図1-1-2

●— 事業所数  
 - - ■ - - 従業者数  
 - + - 製造品出荷額等

軽工業



重化学工業

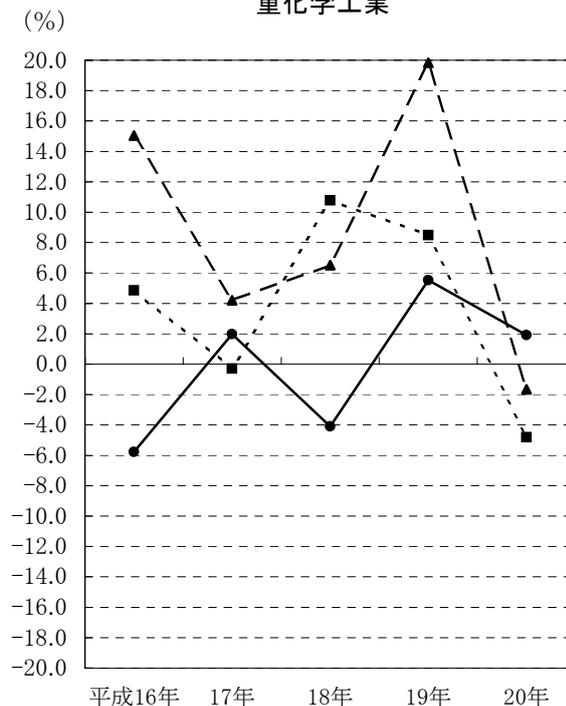
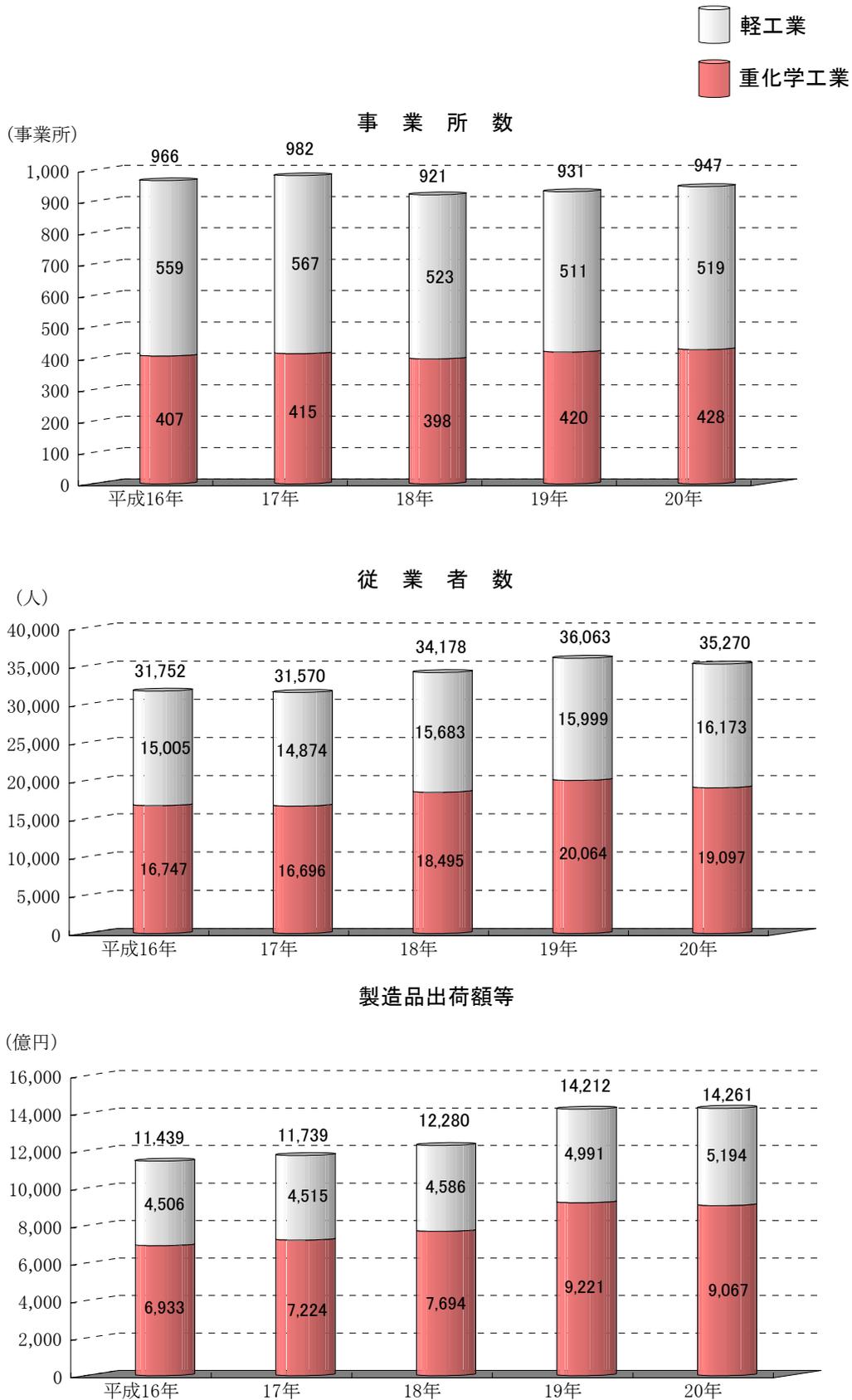


図1-2 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移



## 2 事業所数

従業者4人以上の事業所数は947事業所で前年と比べて16事業所(1.7%)増加しました。

### (1) 産業中分類別

産業別でみると、食料品が126事業所(構成比13.3%)で最も多く、次いで輸送機器99事業所(同10.5%)、金属製品97事業所(同10.2%)、生産用機器88事業所(同9.3%)、繊維工業75事業所(同7.9%)の順となっています。

軽工業と重化学工業に分けてみると、軽工業は519事業所(構成比54.8%)、重化学工業は428事業所(同45.2%)となっています。

### (2) 従業者規模別

従業者規模別でみると、従業者数4~29人の小規模層は759事業所(構成比80.1%)、30~299人の中規模層は171事業所(同18.1%)、300人以上の大規模層は17事業所(同1.8%)となっています。市内の事業所の約8割は小規模層が占めています。

### (3) 小学校区別

小学校区別でみると、吉田方が84事業所(構成比8.9%)で最も多く、次いで大崎79事業所(同8.3%)、二川南78事業所(同8.2%)、玉川39事業所(同4.1%)、牟呂38事業所(同4.0%)の順となっています。

図2-1 産業中分類別事業所数構成比

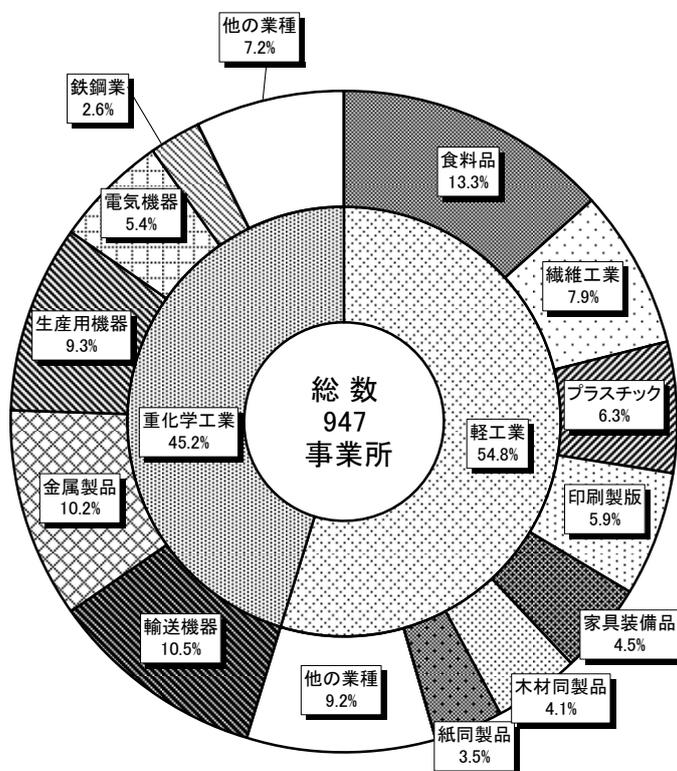


図2-2 従業者規模別事業所数構成比

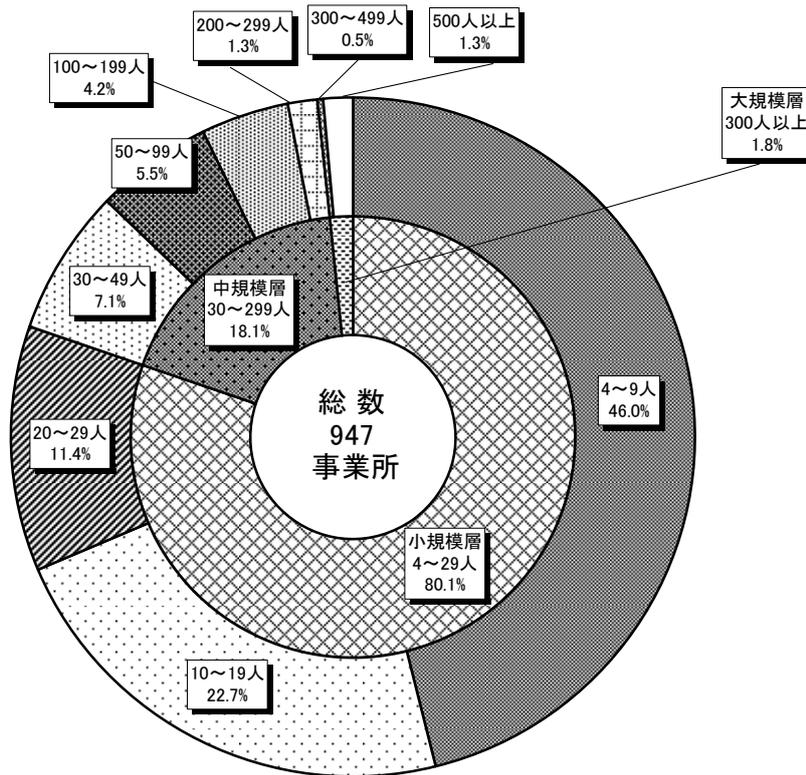
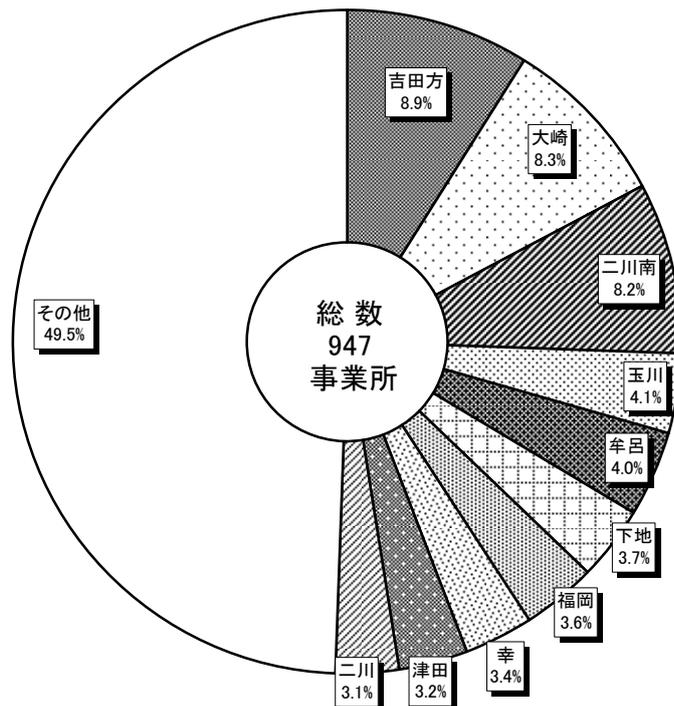


図2-3 小学校区別事業所数構成比



### 3 従業者数

従業者4人以上の事業所の従業者数は35,270人で前年と比べて793人(△2.2%)減少しました。

#### (1) 産業中分類別

産業別でみると、輸送機器が8,266人(構成比23.4%)で最も多く、次いでプラスチック5,077人(同14.4%)、食料品4,461人(同12.6%)、電気機器3,342人(同9.5%)、生産用機器1,763人(同5.0%)の順となっています。

軽工業と重化学工業に分けてみると、軽工業は16,173人(構成比45.9%)で、重化学工業は19,097人(同54.1%)となっています。

#### (2) 従業者規模別

従業者規模別でみると、従業者数4~29人の小規模層は8,215人(構成比23.3%)、30~299人の中規模層は14,874人(同42.2%)、300人以上の大規模層は12,181人(同34.5%)となっています。中規模層が最も大きい割合を占めています。

#### (3) 小学校区別

小学校区別でみると、大崎が9,879人(構成比28.0%)で最も多く、次いで谷川3,557人(同10.1%)、二川南2,905人(同8.2%)、幸1,553人(同4.4%)、吉田方1,349人(同3.8%)、牟呂1,206人(同3.4%)の順となっています。

図3-1 産業中分類別従業者数構成比

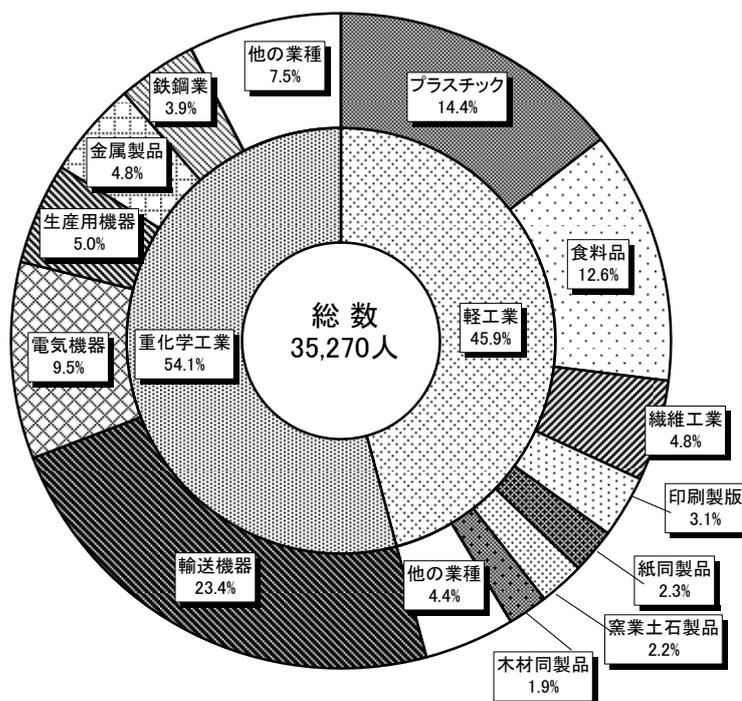


図3-2 従業者規模別従業者数構成比

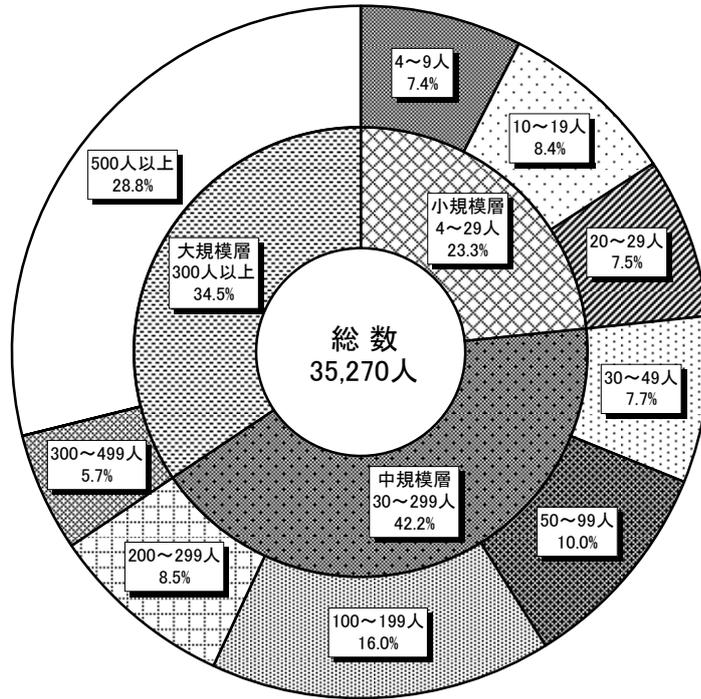
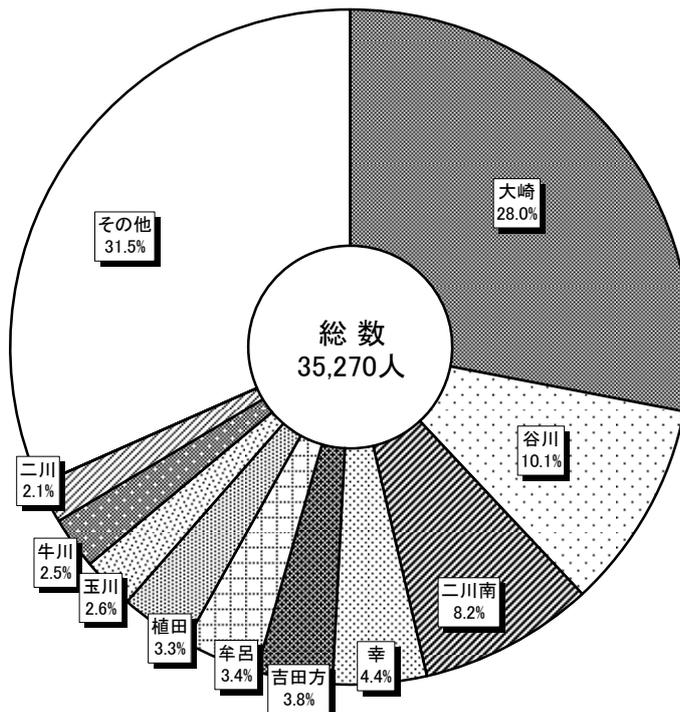


図3-3 小学校区別従業者数構成比



#### 4 製造品出荷額等

従業者4人以上の事業所の製造品出荷額等は1兆4,260億9,313万円で、前年と比べて49億3,652万円(0.3%)増加しました。

##### (1) 産業中分類別

産業別でみると、輸送機器が4,606億6,141万円(構成比32.3%)で最も多く、次いでプラスチック1,955億5,703万円(同13.7%)、鉄鋼業1,594億8,479万円(同11.2%)、電気機器1,125億5,317万円(同7.9%)、食料品1,059億2,195万円(同7.4%)の順となっています。

軽工業と重化学工業に分けてみると、軽工業は5,193億9,369万円(構成比36.4%)、重化学工業は9,066億9,944万円(同63.6%)となっています。

##### (2) 従業者規模別

従業者規模別でみると、従業者数4~29人の小規模層は1,519億9,706万円(構成比10.7%)、30~299人の中規模層は5,180億1,744万円(同36.3%)、300人以上の大規模層は7,560億7,863万円(同53.0%)となっています。大規模層が最も大きい割合を占めています。

##### (3) 小学校区別

小学校区別でみると、大崎が6,584億9,125万円(構成比46.2%)で最も多く、次いで谷川1,757億2,581万円(同12.3%)、二川南987億8,243万円(同6.9%)、牛川582億1,819万円(同4.1%)、植田463億5,415万円(同3.3%)の順となっています。

図4-1 産業中分類別製造品出荷額等構成比

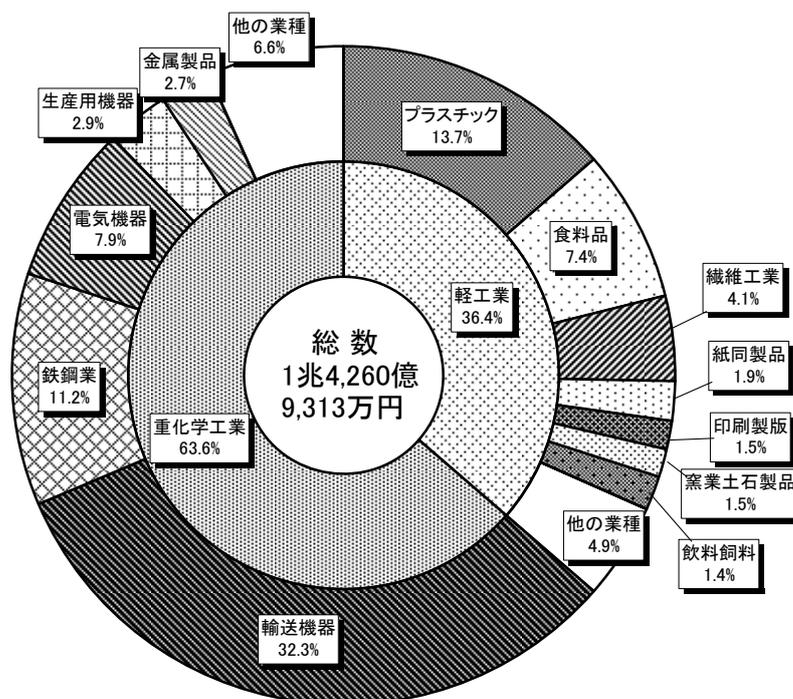


図4-2 従業者規模別製造品出荷額等構成比

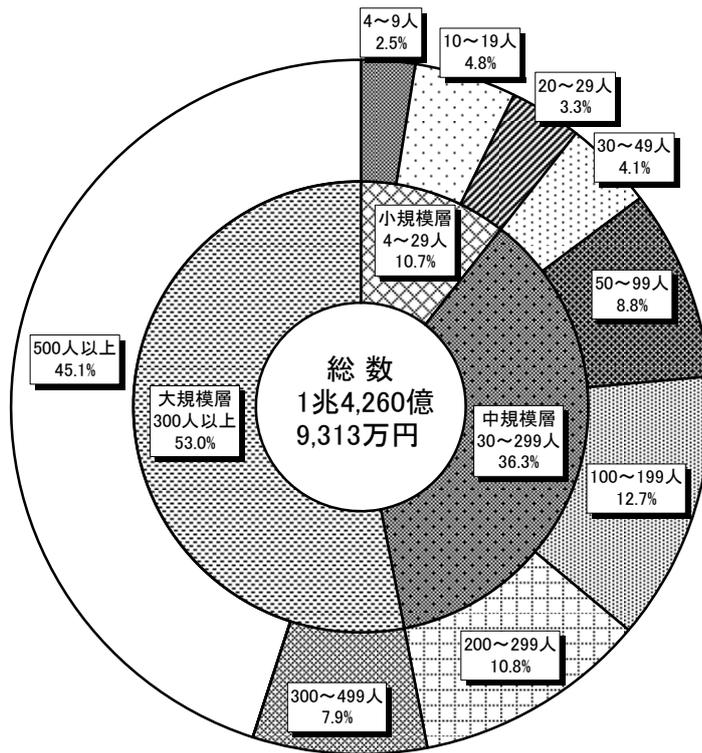


図4-3 小学校区別製造品出荷額等構成比

